

陳情第 5 8 号	受理年月日	平成 2 9 年 1 1 月 2 7 日
付託委員会	議会運営委員会	
件名	市民に身近な議会運営について	
<p>要 旨</p> <p>私たちは、市議会が真に市民に身近な存在として生かされるよう、市議会における傍聴や市政報告会への参加など、市民の立場から市政への参加に努めているが、市議会の運営には、まだまだ改善してほしいことがある。</p> <p>1 人会派の質疑・質問時間が、1 議会につき 1 5 分では、実質的な質疑・質問はできない。市議会議員の質疑・質問時間が十分に保障されるか否かは、市民の多様な意見を市政に反映させるための根幹である。</p> <p>また、傍聴は、質問に立つ議員や答弁に立つ執行部の表情も伝わり、わかりやすく市政を理解する貴重な機会であるが、北九州市議会には、福岡市議会のようにガラス張りの傍聴席が設置されていないため、子連れでの傍聴が難しい。</p> <p>更に、市議会のインターネット中継は、本会議の質疑・質問に限られているが、常任委員会や分科会、最終日の本会議などでも市民にとって重要なことが審議されている。</p> <p>については、次のとおり措置していただきたい。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 1 人会派の質疑・質問時間を年間 210 分に戻し、一人一人の議員に十分な質疑・質問時間を保障すること。</li> <li>2 子連れで傍聴できるよう施設を改善すること。</li> <li>3 常任委員会や分科会など全ての会議をインターネットで中継すること。</li> </ol>		